

気仙沼の「今」を 世界に向けて発信



気仙沼市公式海外向けページ

KESENNUMA - ケセンヌマ ビルディング フォーザ フューチャー BUILDING FOR THE FUTURE



<https://www.facebook.com/kesennuma>



**海外からの注目を集め
復興へのアイデアと
支援に期待**

気仙沼の情報、インターネット上で海外向けに発信するこのプロジェクトは、昨年8月から開始しました。月日の経過とともに本市への関心と支援が薄れることを震災直後から懸念していた齋藤玲紀さん(新月出身・震災復興市民委員会委員)の提案により、この取り組みがスタート。「世界に羽ばたく産業のまち」を目指す本市の海外からの認知度を高めるため、市の情報をインターネットで海外に発信する、その方法として、世界で約8億人が利用し携帯電話でも利用可能な無料システム「フェイスブック」を活用することにしました。

このプロジェクトは、①「気仙沼」への注目を集め続ける

市では、東日本大震災の記憶を風化させず、引き続き必要な復興への支援を呼びかけながら海外の気仙沼ファンを獲得しようとして被災自治体では初の試みとしてインターネットの「Facebook(フェイスブック)」を活用し、外国語で市の情報を発信しています。運営するのは、本市出身者や気仙沼の復興を願う有志で結成するボランティア組織「The Great Challenge(ザ・グレート・チャレンジ)」。市から委託を受けたメンバーは、まちや市民が復興に向けて歩む前向きな姿など、気仙沼の「今」を海外に伝え続け、8月のページ公開開始以降、1,800人以上の「気仙沼ファン」を獲得しています。



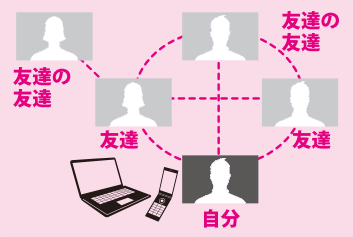
**市の復興を願うメンバーが
ボランティアで運営**

②海外とのやり取りを通じて市の国際化を進める③復興に必要なアイデアや支援を海外から期待する—という三つの大きな目的があります。これらの主旨に、熊谷千寿さん(唐桑町在住・翻訳家)をはじめ国内外に在住する方々が賛同。チーム名を「The Great Challenge(=大いなる挑戦)」また、情報を発信するフェイスブックのページタイトルは「KESENNUMA - BUILDING FOR THE FUTURE(=未来の創造)」とし、市からページ運営の委託を受け、市の正式ページとして公開しました。

こうして、昨年8月8日から被災地の自治体では初の試みとして、海外向けに外国語での継続発信が開始されました。

Facebook フェイスブックとは？

Facebook, Inc. の提供するソーシャル・ネットワーキング・サービスで、人と人や企業などとの繋がりを広げることができる、インターネットを利用した仕組み。登録は無料で、パソコンや携帯電話からいつでも利用できる。実名登録が基本で、利用者が「友達」になることでコミュニケーションが広がる。市の海外向けサイトは、登録していない方でも閲覧が可能。



←「ホヤぼーや」の紹介記事を五か国語に翻訳して掲載

全員が本業の傍らボランティアで参加しています。その後「気仙沼のために協力したい」と参加を希望する方が加わり、現在は約26人で運営しています。職業は翻訳家、作家、写真家など様々。本市や東京など国内在住者のほか、アメリカや韓国、ベトナム在住者も参加しています。中には、これまで気仙沼に縁のなかった方もいます。メンバー全員が「市の一日も早い復興」を心から願い、気仙沼の世界での認知度向上のため運営に携わっています。日本語の情報を英語に翻訳して発信することから開始し、現在は、フランス、中国、韓国、ベトナムを加えた五か国語への翻訳が可能です。機械的な翻訳と異なり、手間をかける分だけ正確で分かりやすいと好評です。

メンバーが実際に顔を合わせ



**「ホヤぼーや」も
五か国語で紹介**

せる機会は、ほぼありません。しかし、インターネットを通じて24時間世界中のどこからでも繋がるのが可能。ネットで情報を共有しながらスケジュール管理や翻訳、ページの更新作業を行っています。



海外向け Facebook ページ運営
The Great Challenge メンバー (50 音順)

写真はネット上の登録画像などから掲載。
(*)は、本市在住または本市出身者。

-  あずま なお こ
東尚子さん
-  うちうみ ゆり え
内海裕里江さん(*)
-  おの でら やすただ
小野寺靖忠さん(*)
-  き とうら たけよし
木戸浦健欽さん(*)
-  キム グエン
Kim Nguyen さん
-  くまが い ちとし
熊谷千寿さん(*)
-  くまが い なおひさ
熊谷直久さん(*)
-  くまが い ゆういち
熊谷優一さん(*)
-  くまが い り さ こ
熊谷理佐子さん(*)
-  さい どうち あり
斉藤道有さん(*)
-  さい どうれい き
齋藤玲紀さん(*)
-  さ とう さだひろ
佐藤禎浩さん(*)
-  たか た じゆんこ
高田淳子さん
-  たからむら しんじ
寶村信二さん
-  たけ やま けんじ
武山健自さん(*)
-  ち ば けんいち
千葉健一さん(*)
-  ディビッド ロビンソン
David Robinson さん
-  はたけやま さと こ
畠山里子さん(*)
-  パティー ブルエン
Patty Breun さん
-  はやし のぶひろ
林信博さん(*)
-  くわ はら よしなり
桑原吉成さん(*)
-  そう い びん
宋憶萍さん
-  リツコ ロビンソン
Ritsuko (律子) Robinson さん(*)
-  わだ かずみ
和田一美さん

※上記のほか、様々な方から協力をいただき運営
しています。

皆様からのメッセージを募集しています

団体では、海外向けページに掲載する市民
の皆さんからのメッセージを募集しています。
受け付けは英語のみですが、ぜひ皆さんの
世界に伝えたいメッセージを、メールでお知
らせください。

受付メールアドレス: ilovek@hotmail.co.jp

Like
世界中の気仙沼ファンは
1,800人以上

気仙沼を温かく見守り、こ
の海外向けページを「like(い
ね!)」と評価するファン

の数、公開当初はわずか数
十人でした。しかし、日々発
信し続けることで徐々に評価
が上がり、公開から4か月で
世界中の気仙沼ファンは約
1,800人以上に増えまし
た。ファンは常に気仙沼を見
守り、そしてまちの復興を応援
してくれています。

それらのファンの約半数は
海外在住者で占められていま
す。現在、そうした気仙沼ファ
ンの約半数は、海外在住者で
す。年代は10代から50代以上
まで幅広く、中でも20代の
女性が約2割を占めていま
す。ファンの知人にも、市の
ページの更新がわかるように
なるため、その数十倍の方に
気仙沼の情報が伝わる仕組み
になっています。

発信した情報には、ファン
から温かいコメントが寄せら
れています。過去に本市を訪
れた際の思い出や市民への

Like
10年後の気仙沼
作文なども海外に紹介

この海外向けページでは、
市震災復興市民委員会が行っ
た「10年後の気仙沼」作文コ
ンクール優秀賞受賞作品の翻
訳記事を掲載するほか、市震
災復興計画の概要なども発信
する予定です。

また、海外から市への寄付
方法を紹介するなど、さらな
る気仙沼ファンの獲得に向
け、世界中に気仙沼の話題を
発信し続けていくことにして
います。

メンバーからのメッセージ ~Message from TCG~



David Robinson さん
(編集長・アメリカ マサチューセッツ州在住)

私はアメリカ人ですが、いつも気仙沼のことを気にかけており
ます。妻の律子が生まれ育ったまちですから。幾度となく訪れ、
美しい街並みや親切な人たちに触れてきました。昨年4月に訪
れた際、あまりの惨状に胸が痛み打ちひしがれました。でも、
皆さんは気概に富む人ばかり。愛する街の為にともに復興に携
わることができて、光栄に思います。 Like



熊谷千寿さん (翻訳チームリード・唐桑町石浜在住)

「復興」って何でしょうね？みんな(仮設住宅にいる同級生のカズ
ベーやカップやシンチョモ)がもっと笑って暮らせませすように。
そんな願いを込めて、母校、唐小の校是のとおり「ねばりびよく」、
復興の様子を世界に向けて発信していきたいです。力を貸して
くれた新しい友人たちに感謝！ Like



齋藤玲紀さん (プロデューサー・東京都在住・金成沢出身)

メンバーと共に気仙沼の世界での認知の向上につとめ、また、
市民の皆さん、特に将来を担う小中高生が世界に触れる機会を
創っていきたく思います。お知り合いの外国人や海外在住者
にぜひこのページをお伝えください。世界に気仙沼ファンの輪
を広げましょう！ Like